

星の槎

星槎高等学校

令和2年度

12月号



「SEISA Africa Asia Bridge 2020」のご協力に感謝！

星槎中学高等学校校長 金子 肇

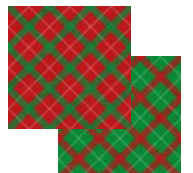
コロナ禍で不安な毎日を過ごした今年も師走となり、保護者の皆様方も何かと不安をもちながら気ぜわしい毎日をお過ごしのことと存じます。

先月14日に行われた「SEISA Africa Asia Bridge 2020」では、コロナ禍の中、生徒たちは学校に登校して様々な活動を行い、中学校保護者会、さわらびの会、卒業生保護者会「わかば」の役員の皆様方の多大なご協力をいただき、心から感謝しております。ほんとうにありがとうございました。

お陰様で、オンライン参加者が二万人を超え、私たちの予想をはるかに超える盛大な会になりました。それは、国際連合のUNDPが目標として掲げているSDGsの具現化に向けた活動が本校を中心として行われていることから、ニューヨークの国連本部UNDPとJICA横浜所長、そして井上本部長の三者によるオンライン座談会が行われたことが大きな反響を呼び、神奈川新聞にも掲載されました。また、コロナ禍で、今年は来賓の方の出席を限定したにも拘わらず、外務省からのオンライン参加をはじめ、アフリカ大使館を代表してエリトリア大使、横浜市アフリカ議員連盟会長、横浜市国際局局長など多くの要人がメイン会場（体育館）に参加されました。

そして、生徒の学習に関しても、私たちの予想をはるかに超えたアフリカ・アジアの国々と共生社会実現に向けた様々な学習が行われ、深い学びから生まれた多くの学習資料を残すことができ、多くの方々から高い評価をいただきました。今後、これらの学習資料を保存して「アフリカ・アジア資料館」でも設置しようかと考えるほど、貴重な学習資料が沢山あります。

さて、後期の学校生活も半ばとなり、先月の後期中間試験、栽培体験活動の一環として実施している「みかん狩り」、そして、22日の全校集会を最後に年内の学習活動はすべて終わります。ご家庭でも、後期の前半の反省をしっかりと行い、後半の準備をしっかりと欲しいと思います。すべての学習は、一朝一夕に成果を上げることはできませんが、生徒に、毎日少しずつ学習を積み重ねていくことの大切さは、将来社会に出て必ず役立ちます。コロナ禍での冬休みになりますが、来年こそは良い年になることを共に願いつつ、健康に十分留意して、有意義な冬休みを送ってください。



SEISA Africa Asia Bridge 2020



～ オンラインで結ぶ、2万人の「知繋」～



11月14日(土)、第6回目となる“SEISA Africa Asia Bridge”(『星槎 アフリカ アジアブリッジ: SAAB』)が開催されました。当日はニューヨークの国連開発計画アフリカ局の諸田いずみ氏、JICA横浜の熊谷晃子所長と結び、SDGs(持続可能な開発目標)をテーマとした座談会が実施され、みなで参加することで深い学びにつながりました。

約2週間にわたり生徒は学年の壁を越えて、アフリカとアジアについて「SDGs」を意識した学びを行い、その発表に向けて力を合わせ、準備をしてきました。今年はコロナの影響により、オンラインを活用して行われたSAAB。それぞれのグループごとに調べた内容の発表と展示・装飾を施した教室を動画で撮影し、互いに鑑賞し合いました。

各生徒が装飾部門・発表部門のそれぞれ素晴らしいと思ったものに投票をおこないました。投票の結果の上位3位をここで発表いたします。

装飾部門

1位	コンゴ民主共和国
2位	モザンビーク
3位	ケニア

調べ学習部門

1位	コンゴ民主共和国
2位	エジプト
3位	エリトリア

全国移動美術展の作品が集結

現在、全国の星槎の校舎を巡っている作品たちが12月4日(金)にカルッツかわさきに集結し、作品展がおこなわれます。星槎高等学校からも14作品のエントリーがありました。会場では、平面・立体・映像・作曲など4つの部門が作品を展示される予定ですが、残念ながら感染症対策のため、今年は直接現地に足を運んでの鑑賞が出来ません。後日、本校でも作品展を予定しているので楽しみに・・・!

<一部作品の紹介>



『百獣の王』

<3年生 横井 響>



『赤頭巾』

<3年生 池田美月>



『すてきな悪夢』

<2年生 大澤菜穂子>

星槎オリンピッククリエイティブ部門を開催

例年、川崎にあるカルッツかわさきにて全校生徒で鑑賞していますが、今年はオンラインにての開催、参加となります。関東圏にある星槎の生徒たちがバンド演奏や様々なパフォーマンスを披露してくれます。星槎高等学校では、2年生池田光輝さんが会場でダンスパフォーマンスを発表します。12月4日の4・5時間目に本校にて学年ごとに鑑賞会を予定しておりますので是非、応援よろしくお願いたします。

星槎文芸大賞



2020年度星槎オリンピック文芸大賞各賞の発表がありました。星槎高等学校からは、昨年度に続き最優秀作品賞を受賞しました！最優秀作品賞に選ばれた3年生木賊知花さんの作品をご紹介します。



「雨の日」

清々するほど雨の日に、
空が真二つに割れたような
贅沢な雷鳴を聞いた。
その日はなんだか気分が良くて
外を歩く予定もないのに
控えめに香水をつけた。

清々するほど雨の日の夜は、
縫い目が綻んだタオルケットのようだ。
今年の夏の夜に花は咲かない。
届かぬ星を握ることもできない。
だから空の青さと目が合うのを待つ。
机に余った虫よけと日焼け止めを転がしながら。

※今年度も「詩とファンタジー」(かまくら春秋社)に掲載予定

また、星槎大学長賞に3年生杉元佑衣さんの小論文「アフリカの貧困について」、部門賞小論文に1年生遠藤寛幸さんの「人類と宇宙の関わり」、部門賞エッセイに3年生池添健贈さんの「コネクト」が選ばれました。

本年度も1・2年生は希望者、3年生は全員夏休みの課題として創作した作品の中から応募しました。次年度も力作が揃うのが楽しみです。



生徒面談と体験学習が実施されます

12月14日(月)～18日(金)の5日間、生徒面談週間となります。各クラス5グループに分かれ、指定された日時に、担任の先生と面談します。面談日以外は教科や学年の枠組みを超えて、普段の授業では体験できないような内容の授業が用意されます。詳細は追ってお伝えしますが、グループや学年ごとに日にちにより午前、午後など登校時間が異なりますので気をつけてください。

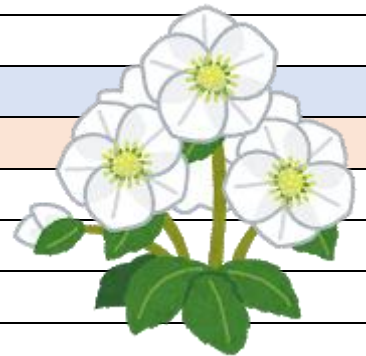
18日(金)については、1年生は星槎学園湘南校みかん校舎横のみかん山で、みかん狩りを予定しています。収穫した甘くおいしいみかんを食べることで、自然や食べ物に対する感謝の気持ちやマナーなどを学びます。



12月行事予定



日	曜	予 定
1	火	
2	水	(am) 2年生戦争体験講話
3	木	星槎オリンピック・リハーサル(出場者及びスタッフ)
4	金	(am)平常授業／(pm)星槎オリンピック(パフォーマンス部門)鑑賞(校内にてオンライン視聴)
5	土	保護者会/さわらびの会講演会
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	生徒面談/体験授業 /天空教室 オンライン授業(希望者)
15	火	生徒面談/体験授業
16	水	生徒面談/体験授業
17	木	生徒面談/体験授業
18	金	生徒面談/体験授業 /1年生みかん狩り
19	土	郷土芸能発表会リハーサル
20	日	第28回高等学校総合文化祭郷土芸能発表会
21	月	大掃除
22	火	冬休み前最終登校日/全校集会
23	水	冬休み(~1月4日まで)
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	



~ 1月の予定 ~

- ・ 5 (火) 登校開始/全校集会
- ・ 13 (水) ~14 (木) 3年生箱根研修旅行
- ・ 20 (水) 星槎 OP 伝統競技部門・料理部門
- ・ 22 (金) 推薦入試/推薦入試合格発表(生徒休校)
- ・ 23 (土) 保護者会
- ・ 英語検定③(日程調整中)